

みんなのギカイ

平成30年12月の市議会の内容をわかりやすくおしらせします

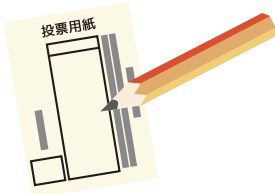


目次

- 住民投票結果・ P 1
- 議案…………… P 2
- 一般質問…… P 4～
- きかせて!あなたの未来
…………… P 7

住民投票結果（平成30年12月16日執行）

● 開票結果



	計
投票資格者数	26,673人
投票者総数	13,688人
棄権者数	12,985人
投票率	51.32%

● 開票結果

	計
投票者総数	13,688票
投票総数	13,688票
うち有効投票	13,385票
うち無効投票	303票

● 得票数

賛	成	6,574票
反	対	6,811票

【各投票区ごとの投票率】

投票区	資格者数	投票者	投票率
1 宇陀市文化会館	1,325	613	46.26
2 西山川向地域交流センター	1,047	432	41.26
3 大宇陀人権交流センター	665	173	26.02
4 のより農村ふれあいの館	1,298	465	35.82
5 旧守道小学校	770	348	45.19
6 田原区集会所	647	300	46.37
大宇陀地域 合計	5,752	2,331	40.53
7 中央公民館菟田野分館 (いきいきホール)	1,628	682	41.89
8 平井地区集会所	447	215	48.10
9 旧菟田野宇賀志地区体育館	633	301	47.55
10 菟田野東部地区研修指導施設 (下芳野集会所)	437	223	51.03
菟田野地域 合計	3,145	1,421	45.18
11 駅前公民館 (旧榛原公民館)	1,545	871	56.38
12 上の町コミュニティセンター	761	404	53.09
13 大和富士ホール	2,331	1,423	61.05
14 天満台東交流センター	1,877	1,129	60.15

投票区	資格者数	投票者	投票率
15 農林会館	1,395	766	54.91
16 伊那佐体育館	869	483	55.58
17 檜牧甲公民館	440	195	44.32
18 たかぎふるさと館	560	276	49.29
19 あかね台コミュニティセンター	2,525	1,463	57.94
20 宇陀市総合体育館	1,484	915	61.66
榛原地域 合計	13,787	7,925	57.48
21 音楽の森ふれあい館 (旧笠間保育所)	635	346	54.49
22 多田地区公民館 (旧多田保育所)	465	201	43.23
23 やまびこホール	315	189	60.00
24 宇陀市室生振興センター	1,082	526	48.61
25 三本松集会所	519	309	59.54
26 西谷地区公民館 (旧西谷保育所)	332	145	43.67
27 室生生活改善センター	248	139	56.05
28 ふるさと元気村	393	156	39.69
室生地域 合計	3,989	2,011	50.41
宇陀市 合計	26,673	13,688	51.32

● 『宇陀市保養センター美榛苑の老朽化に伴う宿泊事業者誘致事業・公園整備事業について市民の賛否を問う住民投票』が実施されました。

昨年12月16日、宇陀市保養センター「美榛苑」の老朽化に伴う宿泊事業者誘致事業・公園整備事業の実施について、市民の意思を確認することを目的とした『住民投票』が実施されました。

上記の結果のように237票という僅かの差での『反対』という結果であり、賛成の方の声をどう受け止めていくか重要になって参ります。

今後は、市長の方針で進められていくようになりますが、市長の新年の挨拶では、『住民にしっかりと説明責任を果たす行政運営に変えていかなければなりません。』とあり、市議会ではしっかりとその状況を審議して参ります。

【今後の市長の方針】

★公園整備は、市の遊休地（今回断念になった事業予定地の市有地部分）を使い、整備を進めていく。

★美榛苑は、継続していく。



● 12月定例会 ●

宇陀市のこんなことが 決まりました。

12月定例会

平成30年12月18日～平成31年1月18日

今回の議案は

市長提出議案	：	13件
人事	：	3件
議員提出議案	：	1件
計17件		

今号では
この中から
3つを
Pick up

全ての議案名と結果は議会事務局に
お問い合わせ下さい。

Pick up 1

宇陀市の公園条例の
一部が改正されます。

宇陀市東榛原市民農園（榛原額井1372番地の外）
が、市民の皆さんに貸し出されます。

こんな質問が出ました

- Q** 市民農園の利用期間はいつからですか。
A 4月1日から翌年3月31日までです。
- Q** 何区画ありますか。
A 28区画です。
- Q** 一区画何平米ですか。
A 30平米です。
- Q** 一区画いくらですか。
A 7200円です（年間）。
- Q** 市の公園ということで農園以外の有効利用
は考えていますか。
A 多目的広場でのイベント等の開催を予定し
ています。うだチャンネルや広報紙でPRし
ていきます。

Pick up 2

榛原地域就学前施設の
再編について

宇陀市において人口減少が進む中、榛原地域におきま
しても就学前施設の再編、見直しをなくてはいけな
い時期になりました。

こんな質問が出ました

- Q** どのように再編されますか。
A 現在榛原地域には、公立幼稚園3施設・公立
保育園1施設・私立保育園1施設が有ります。
再編の第一段階として、榛原幼稚園・榛原西
幼稚園を統合し、2020年4月開園を予定
しています。
- Q** その後についての計画はありますか。
A 榛原東幼稚園、榛原北保育園・しらゆり保育
園も含め、再編の第2段階を計画予定です。
新たな榛原地域就学前施設のあり方につい
て宇陀市子ども・子育て会議などで検討し、
第二期宇陀市子ども・子育て支援事業計画
を策定していきます。



Pick up 3

補正予算が成立しました。
第4号・第5号合計は2億8
758万9千円となりました。

一般会計補正予算(第4号)は【専決】住民投票に係る執行経費、1千338万9千円、(第5号)は台風24号に伴う災害復旧工事費、こども園・保育園臨時職員の任用など、2億7千369万6千円が可決されました。

債務負担行為補正では(仮称)菟田野こども園建設事業5億8千万円、地域医療提供体制推進事業、4千万円が可決されました。(それぞれ30年度〜32年度)

● 専決とは・・・緊急性を要する場合など、議会の議決の前に首長が自ら決定すること。

● 債務負担行為とは・・・直ぐに予算が発生する訳ではないですが、便宜的に使われる予算の項目です。計上しておくことにより歳入と歳出のバランスを考えるのに役立ち事業がスムーズに進みます。実際にその年に支払いが発生することが確実になった場合には予算として計上されます。

こんな質問が出ました

Q 現在待機児童はいませんか。

A 空き施設とご希望の園とが合わず、1名待機の状態です。保護者の方は育児休暇を延長し、ご家庭で保育されています。

Q 対策は考えられていますか。

A 保育士の人員確保に向けて取り組んでいます。

行政視察に行ってきました。

(2月6日)

総務産業常任委員会は東京都三鷹市に伺いました。

「三鷹市が進める参加と協働のまちづくり」について、様々な取り組みをお聞きしました。

三鷹市では、「つなぐ・ささえる・つむぎだす」を基本方針とし、市と市民協働のまちづくりを進められています。

市の協働センターをNPO法人が指定管理を受けて市民スタッフとして市民の相談や紹介、仲介役として市民のための運営が行われています。

他にも多様なグループ・団体と市が、それぞれの役割分担を明確にし、対等の立場で相互協力しながら、その実現のために評価や改善をともに行うことの大切さを事例も交え丁寧にご説明いただきました。

宇陀市としても、今後のまちづくりの取り組みの参考にしたいと思います。



福祉文教常任委員会は東京都国分寺市に伺いました。

国分寺市では「ゴミの減量化・資源化行動実施計画」に基づき全国でもトップクラスのごみの減量を実現されています。

ごみのリサイクル推進においては「こくぶんじ育ち」という名称の資源ごみ(雑誌類)を再利用したトレットペーパーが作成されています。市役所をはじめ、各公共施設で使用されており、一般に販売もされています。

さらに生ごみ処理機「ごみけしくん」を開発し、市民が助成金制度を活用して購入し、生ごみのリサイクルに挑戦されているとのことでした。

また、ごみの現状を理解していただくための市民講座を開催し、市民と行政が協働して地域のごみ問題を解決していく前向きな取り組みがされています。

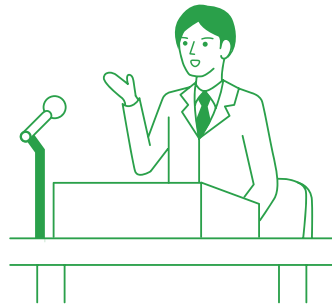
宇陀市においても生ごみ処理機の補助金制度は以前よりありますが、利用されている地域にばらつきがあります。

改めてごみの減量化の意識向上のための推進と取り組みが重要だと考えます。



一 般 質 問

聞いてみたいな
こんなこと



一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

● 宇陀市保養センター『美榛苑』の現状について

宇陀市保養センター『美榛苑』は、本年4月から運営する指定管理者の公募を昨年10月と本年1月（再公募）に実施いたしました。応募がありました。そこで、2月8日まで公募の延長を行いました。

平成22年の指定管理者制度の導入時から現在まで8年間（3年毎の公募の手続きを経て）運営されてきた『休暇村サービス』は、今回の住民投票の結果を受けて、4月からの運営については応募しない方針を出されている。

現在、市では4月から運営できるよう『指定管理者を見つける努力を続けていきたい』と対策の検討を進めていますが、2月8日の再公募の延長の時点では、応募はありませんでした。

＜2月8日現在＞

再度問う市政運営と公約について



にしおか ひろやす
西岡 宏泰議員

Q

市長に就任されてからは市長としての答弁を行ってこられました。市長にとって“一般質問に対する答弁”とはなにか。

A

議員は住民の代表として、色々なお考えで施策の提案であったり、この場でそれぞれの議員の方の関心の中でご質問を頂いている。それに対して市としてどういう取り組みをしているのか、どういう方針で行くのか説明とか、お答えをしていくことである。

Q

一般質問の答弁の信憑性はあるのか。

A

出来るだけ正確に、誠実にお応えさせていただきます。住民の皆様には、ご評価いただければというふうに考えております。

● コメント

今後、簡潔明瞭で正確・実直な答弁を強く求めます。

住民投票を終え、今後の宇陀市政の展望は



まつうら りくこ
松浦利久子議員

Q

自主財源が乏しいと大きな事業が出来ないのでしょうか。

A

自主財源だけで事業が実施できる訳はなく、国庫支出金や交付税措置のある市債、合併特例債や過疎債を中心に活用し、事業を進める方針は今後も変わりありません。

Q

企業誘致に財源を使うより医療や教育などを優先的に考えたいとの市長の考えですが、誘致事業に充てられる予定だった10億円が担保されたとの考えでいいのでしょうか。

A

事業費用10億円というのは今後20年間で必要とされていた将来負担であって現時点において資金が確保できた訳ではありません。市長方針の美榛苑の改修費用や市の遊休地の公園整備の総予算も現時点では不明です。これらのことから10億円が担保できたものと考えづらいところです。

● Aは財政部長答弁。私が思うところの市長からの答弁を得ることができませんでした。

2020年4月開園をめざすとす る「菟田野こども園」について



かめい まさゆき
亀井 雅之議員

Q

老朽化した菟田野保育所を菟田野小学校敷地内に、保育所と幼稚園の機能を併せ持つ「認定こども園」として新設する計画が進められています。これまで市長の二転三転した説明により、事業が遅れていますが、「全責任は私が取る」とした市長の発言通り、2020年4月開園は可能ですか。

A

当初、約4億円の建設予算が大幅に膨らむことや菟田野小学校敷地内での車両の安全走行等設計内容の見直しと安全確保の確認作業を行い、12月定例会に平成30年度から平成32年度までの債務負担行為補正として5億8千万円を計上させていただきました。工事に要する期間としては、約14.5か月必要となり、2020年9月の開園となる見込みです。そうすると、現行の菟田野保育所を4月に幼保連携型認定こども園に移行し、新園舎が完成次第、移転していく予定です。いずれにしましても、事業が遅れる経緯や、具体的内容については、説明責任を果たします。

宇陀市の観光振興について



やぎ かつひこ
八木 勝光議員

Q

宿泊・保養施設椿寿荘（大宇陀本郷）が今年度で営業を終えようとしている。年間宿泊者約5千人、日帰り利用約7千5百人と宇陀市の年間宿泊者数の20%を占めており、市の宿泊型観光振興を進める場合に必要不可欠な社会資源となっている。同荘の存続のため、市として何らかの存続支援を講じてほしい。

A

椿寿荘は昭和46年に県立の老人保養ホームとして建設され、平成21年からは現在のNPO法人に運営が移行された。宿泊型観光客の増加を目指す市の観光振興の一翼を担って頂き感謝している。同荘の存続と発展を願う会から存続支援を求める署名約3500筆が届けられた。この思いをしっかりと受け止め、継承事業者の情報や事業継続に向けての支援メニュー等の情報提供など行政としてできる限りの協力はしていきたい。

● その他の質問事項

妊産婦医療費助成制度の創設について
非常勤特別職の処遇について

住民投票の結果を受けて、 今後の方針の進め方について



いたに けんじ
井谷 憲司議員

Q

市長は、今回の住民投票の結果を受け、公園整備は進め、美榛苑は継続すると言われておりますが、今後の方針について、また、今回断念になった事業の終息宣言はされるのか、お聞かせ下さい。

A

『公園整備』については、市の遊休地を使って、簡素な整備を行っていく。どんな公園にしていくのか、コンセプト・予算等ははまだ決まっていない。

『美榛苑』の継続については、32年度まで経営健全化計画に基づいて、大規模改修は出来ないの、今後専門家の調査を経て、必要最小限の予算で効果的な改修を行えるよう、検討していきたい。概算費用などは、まだ決まっていない。

宿泊事業者誘致事業・公園整備事業については、終息した時点で、報告をしていく。

● その他の質問

災害時の避難所整備に向けて

ふるさと納税の現状と宇陀市の 取り組みについて



てらわき けいじ
寺脇 慶治議員

Q

宇陀市は、39市町村の中で、昨年は3249万円で9位でしたが、2014年までは数十万円で2015年より3000万円を維持しています。市はどのような取り組みをなされましたか、また納税金は一般財源なのか目的税なのか、また返礼商品は、どの様にして選定されているのか、教えてください。

A

2015年よりインターネットで楽天・ふるさとチョイス・サイネックスなどに加入した為、大口納税も含め件数金額も増加となりました。納税金は基本的に、ある程度使い道を指定いただき一般財源としております。返礼品に関しては、40業者335の商品が有り随時受付しております。また今年度は、12月末時点で約6600万の納税が有りました、引き続き皆様のご協力をお願い致します。

● その他の質問事項

宇陀市立病院の駐車場についての質問

市長公約の実現について

Q

市長は「何事にも情熱と責任感を持って取り組み、果敢に挑戦していく、こうした市長の考えを職員全体が共有していけるよう市政の責任者として先頭に立っていく」と言っているが、現状の政策調整会議・その他庁内幹部会議等で、重要事項について議論、審議して決定されるようには感じられない。公約を実現していくには、政策調整会議等でしっかりと議論されて、市長と職員が共有の認識を持って議会に丁寧な説明提案することが、公約実現に向けての議会との関係だと考えるが。

A

今回の見直しという事で、職員はこれまでの方針に沿って進めてきているので、見直しにより職員と意思疎通が若干難しくなることもあると事実そう思う。就任以来、職員との信頼関係を模索しながら努めている。今後は、職員と一体となって大きな目標と言う処でそうして、それに対する個別の事業を進めていけるスムーズなシステムを作って行きたい。まずは、人間関係、業務の関係としての職員との信頼関係をもっともっと強く築いていきたいと思えます。



みやした こういち
宮下 公一議員

住民投票を終え、今後について

Q

住民投票後の宇陀市政の行方と早急に進めなければならないまちづくり・仕事づくりについて



ただ よしろう
多田與四朗議員

A

市から撤退する休暇村協会との協議、包括協定を締結した県とのまちづくり基本計画の変更作業、周辺住民や地権者への対応の他に、再公募で指定管理者がなかった場合、美榛苑は継続できなくなり、従業員の解雇、地元食材等納入の停止、宿泊予約の取り消し、美榛苑再建計画途上での一括返済等が迫る。また、専門家による再生計画を策定する方向。継続の場合、健全化途中の為、改修規模は最小限に止まる。施設の老朽化の他に耐震化や防災対策、進入路拡幅等緊急課題が山積。市政運営は厳しい財政難の中で、住民負担を軽減する公約だが、介護保険料、国民健康保険税の軽減についても方策は示されず。移住定住、公営住宅の改修、公共交通等始め市長公約等々は現在、調査研究中で早急な計画・実行・実現にはほど遠い現況。そこで、歳出削減の中で効率性・有効性を精査し見直すべきことは見直すとの方針だ。

「部落差別解消推進法」制定をうけて 宇陀市条例の制定について

Q

28年12月に「法」制定以降2ヶ年が経過し、実効性ある宇陀市条例の制定または現行条例の改正の必要性についての考えを示されたい。

A

「法」制定をうけて、県や市町村の人権条例の制定や改正が全国の自治体で動きがあり、宇陀市条例についても改正の必要性があると認識しています。

Q

今回の「部落差別解消推進法」は理念法であり、市民にいちばん身近な条例として、具体的な推進強化の方向が必要です。条例改正の時期とあわせて答弁ください。

A

「宇陀市における部落差別撤廃とあらゆる差別をなくすことを目指す条例」の現行条例を進化させる方向で審議会や内部議論を経て、次回3月定例会提案していく予定です。

●その他として、「奈良県とのまちづくり包括協定」の進捗状況と今後について質問しました。



きくおか ちあき
菊岡 千秋議員

宇陀市の財政状況について

Q

・宇陀市職員と国家公務員の基本給与比較指数、ラスパイレス指数について



ひろざわ たかひで
廣澤 孝英議員

A

・宇陀市 99% (速報値) 全国平均 99.1% 奈良県平均 96.9%

Q

・経常収支比率 99.3% と悪化している中での行財政改革における市長の人件費の考え方について

A

・人件費の考え方は、財政再建という御旗の基で前市政では、強く押し出され方策としての人件費削減がされてきた。その結果、人件費 16 億円削減、200 名の人員削減、給与のカット、採用の抑制、正規職員から臨時職員の流れになっていて財政再建という意味では、効果があった。しかし、それに伴う課題が出てきており、それぞれの部署を見ていると、組織としてタフな状況になってきている。年齢構成のアンバランス、待遇面での責任感、モチベーション(意欲・やる気)、人材確保で課題ができてきている。財政は、考えていかなければならないが、まずは職員が高くモチベーションを持って仕事をしてもらうことを大事にしたい。

きかせて！あなたの未来

No. 14

宇陀市のワカモノが将来の夢を語るコーナーです。



私が絵を習い始めたのは幼稚園の年中の時でした。描くことが大好きで、気が付けば13年が経ちました。年齢を重ねる毎に、好きだけでは活躍することが難しい世界という事も知り、日々努力をしてきました。時には悔しい思い、スランプ、嫌になる時もありました。しかし、『第103回 二科展』で奈良県では初となる17歳での入選をいただき、嬉しい気持ちと共に、続けることの大切さを得ることができました。これからも努力を重ね、美術を通して沢山の方々と交流を持ち、将来、色々な人に影響を与えられる人になりたいです。

まつばら あかり

松原 朱里さん（奈良県立西の京高校美術部2年・大宇陀）

次回 3 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
					3/1	2
3	4	5 本会議 (議案提案)	6	7 本会議 (議案質疑)	8 常任 委員会	9
10	11	12 常任 委員会	13 予算 委員会	14	15	16
17	18 予算 委員会	19	20 本会議 (一般質問)	21	22 本会議 (一般質問)	23
24	25 本会議 (討論・採決)	26 予備日	27	28	29	30
31						

10：00 開会（日程・時間等変更の場合があります）

【議会の傍聴について】

宇陀市議会では、定例会や臨時会の本会議及び各委員会の審議を公開しています。本会議は、原則どなたでも傍聴することができ、各委員会については、委員長の許可により傍聴ができます。

○傍聴の受付

会議を開会する30分前の時点で定員を超えている場合は抽選を行います。定員未満の場合は受付順で入場いただけます。ただし、定員未満の場合で受付後に傍聴希望者があった場合は、定員になるまで先着順で入場いただけます。

○傍聴の注意事項

会場の出入りは自由ですが、拍手をしたり、やじを飛ばすなど、会議の妨げになることは禁じられています。また原則として、写真、映画等の撮影、録音は禁じられています。

○傍聴の定員

一般傍聴の定員につきましては、昨年より様々なご意見を戴き、議員全員で検討させて頂き、会場の広さや設備等を考慮し、議場40人、第1委員会室15人、大会議室15人となります。なお、3月定例会の「予算審査特別委員会」は、確定申告相談があり大会議室が使用できないため全員協議室での開催となり、少人数(5名)の傍聴になりますが、ご了承の程よろしくお願いたします。

編集 後記

編集委員
亀井 雅之

今年も早いもので3月。市内各学校では卒業式が挙行されます。慣れ親しんだ学び舎をあとにし、それぞれの目標に向かって新たな道へ進んでいただきたいと思います。今回の「みんなのギカイ」が発行される3月1日は、3月が同じ「MARCH」というスペルであることから「行進曲の日」とされています。心の中で「行進曲」を奏でながら、威風堂々

と前向きに進まれることを期待します。

さて、市議会では平成31年第一回定例会（3月議会）が間もなく開会されます。5月には新たな元号となるため、平成最後の議会となります。

市民のみなさまのご負託に応えるべく、市政の発展のため誠心誠意議論を尽くしてまいります。

お問い合わせ（議会事務局）

電話 0745-82-5771

IP電話 0745-88-9082

FAX 0745-82-0139

宇陀市ホームページ

<https://www.city.uda.nara.jp/>